

# 本当に役立つ知的財産 (中小企業版)

～意匠・実用新案・特許のメリット・デメリット～

平成24年 12月 6日  
弁理士 内島裕

# 目次

1. 弁理士とは
2. 意匠・実用新案・特許の基本概念
3. 事業者と意匠・実用新案・特許
4. 意匠・実用新案・特許の権利化手続き
5. アイデア(創作)の保護方法
6. 意匠・実用新案・特許の出願・権利化戦略

# 1. 弁理士とは

- ① 税理士⇒税務署への申告手続き(自分でも可)を代理  
弁理士⇒特許庁への出願手続き(自分でも可)を代理

税理士⇒税務署の調査時の指摘に反論

弁理士⇒特許庁の審査時の拒絶理由に反論

- ② 大企業には企業内弁理士も→中小企業には？  
⇒今後は中小企業であっても戦略的な知識が必要

## 2.意匠・実用新案・特許の基本概念

- ① 意匠(意匠法:デザイン) ⇒ (椅子のデザイン)
- ② 実用新案(実用新案法:小発明) ⇒ 物品(転がらない六角形鉛筆)
- ③ 特許(特許法:発明) ⇒ 物(エンジン・プログラム)、方法(測定方法)
- ④ 登録で独占権(ライセンス可)
  - ・権利期間内(各年の特許庁費用不納で消滅)
  - ・日本国内(各国で権利必要)
  - ・模倣の差止め、損害賠償

⇒保護対象の異同により戦略必要

# 3.事業者と意匠・実用新案・特許

① 権利者の立場(自分が権利者)

⇒事業に伴うアイデアの登録⇒事業を守る

②権利回避者の立場(他人が権利者)

⇒事業遂行⇒常に侵害可能性

⇒権利者の立場でも侵害可能性

③先行技術・権利調査(特許庁DB:IPDL)

# 4.意匠・実用新案・特許の権利化手続き (日本)

## ① 意匠

- i 個人が特許庁に  
願書(特許庁費用の特許印紙を貼る)・図面などの書類を  
持参(郵送)して提出  
(弁理士は電子データでPCからオンライン出願・口座引落し)  
⇒ 出願中表示可
- ii 特許庁の審査官が審査(新規性(例外6月)、創作・進歩性等)
- iii 審査結果が○ ⇒登録査定⇒登録で権利化(公報公開)  
⇒ 登録表示(®)可  
審査結果が× ⇒拒絶理由通知(×の理由・出願人の反論)

iv 拒絶理由通知に反論⇒意見書・補正書提出  
⇒審査官が納得⇒審査結果が○ ⇒登録査定  
⇒審査官が不納得、拒絶理由通知に非反論⇒拒絶査定  
⇒(審判(3名の審判官)、訴訟) ⇒自由競争

v 費用(特許庁費用、弁理士費用)

## ②実用新案

無審査⇒他人に警告時に審査必要(技術評価書・特許庁費用)

## ③特許

i 出願公開(出願日から1年6月)

ii 審査請求(出願日から3年以内いつでも可、任意)  
(特許庁費用、早期審査)

⇒手続きの異同により戦略必要

# 5. アイデア(創作)の保護方法

- 開示? ⇒ ノウハウ秘匿 vs その他
- 登録? ⇒ 著作権・不競法 vs 意匠・実用新案・特許
  
- メリット・デメリットの判断ポイント  
(事業を守る ⇒ 適切な権利)
  - 開示の許容性
  - 権利化の必要性(出願のみ)
  - 権利化の容易性(期間、労力、費用)
  - 権利の広さ
  - 権利の安定性
  - 権利行使の容易性
  - 権利期間の長さ

## ①著作権

メリット : 著作物の創作時に発生で登録不要(労力・費用不要)

...

...

...

...

デメリット: 美術・芸術品等の鑑賞品(一品製作物・デザイン画)のみ

...

...

...

...

## ②不競法(不正競争防止法)

メリット :登録不要(労力・費用不要)

...

...

...

...

デメリット:1条1項3号はデッドコピーのみ

...

...

...

...

### ③意匠

メリット : 権利安定 (審査済)  
: 意匠特有制度で保護

...

...

...

...

デメリット: 保護範囲は 類似範囲 まで

...

...

...

...

#### ④実用新案

メリット : 低費用、無審査で権利化

...

...

...

...

デメリット: 短期(10年)...

...

...

...

## ⑤特許

メリット :登録対象広い

...

...

...

...

デメリット:高費用

...

...

...

...

## ⑥ノウハウ秘匿(先使用权)

メリット :登録不要(労力・費用不要)

...

...

...

...

デメリット:立証大変

...

...

...

...

# 6.意匠・実用新案・特許の 出願・権利化戦略

## ①出願種類選択

...

...

...

...

⇒適切な専門家(弁理士など)から  
**適時**に戦略アドバイスをもらう

**ご静聴ありがとうございました**